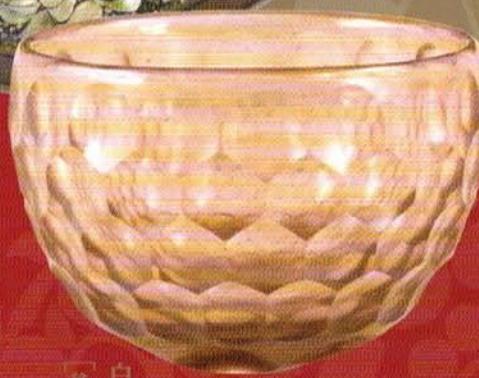


御即位記念特別展

正倉院の世界

皇室がまもり伝えた美



白瑠璃碗
後期展示

国宝 竜首水瓶 「後期展示」



2019年
10月14日(月・祝)～11月24日(日)

前期 10月14日(月・祝)～11月4日(木)
後期 11月6日(土)～11月24日(日)

TNM 東京国立博物館

平成館 [上野公園] TOKYO NATIONAL MUSEUM(UENO PARK)

[開館時間] 午前9時30分～午後5時

[※金曜・土曜、11月3日(日・祝)、11月4日(月・休)は午後9時まで] 来館者は閉館の30分前まで

[休館日] 11月5日(火)

[※ただし10月14日(月・祝)と11月4日(月・休)は開館]

[主催] 東京国立博物館、読売新聞社、NHK、NHKプロモーション

Special Exhibition
Celebrating the Enthronement
of His Majesty the Emperor

Shosoin: Essential Treasures of Ancient Japan Passed Down by the Imperial Family



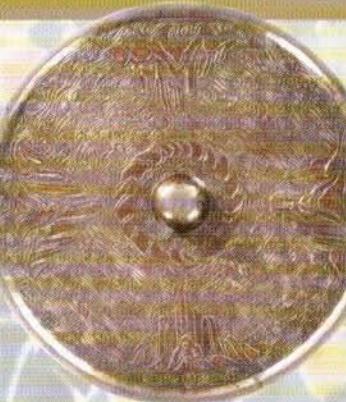
聖武天皇と光明皇后の思い出の数々

前期展示 国家珍宝帳(部分)

奈良時代・天平勝宝8歳(756) 正倉院宝物

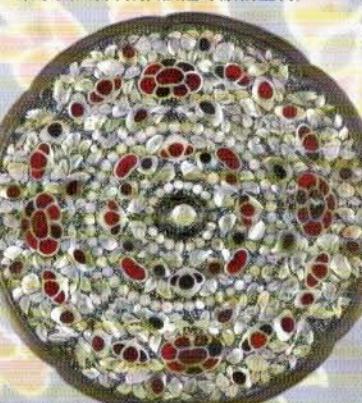
今、受け継がれる悠久の美 正倉院宝物と法隆寺献納宝物の代表作を公開

鏡にひろがる神秘の世界



通期展示 国宝 海磯鏡

唐または奈良時代・8世紀
東京国立博物館(法隆寺献納宝物)



後期展示 平螺鈿背八角鏡

唐時代・8世紀 正倉院宝物

天皇陛下の御即位を記念し、正倉院宝物を中心として、飛鳥・奈良時代の国際色豊かな造形文化に焦点をあてた特別展を開催いたします。

正倉院宝物は聖武天皇の御遺愛品をはじめとした文化財であり、本展では書跡・金工・木漆工・染織といった各分野の代表作が一堂に会します。

また明治11年(1878)に法隆寺から皇室に献納され、昭和22年(1947)に国へ移管された法隆寺献納宝物とともに展示することで、正倉院宝物をとりまく造形文化の世界をより広い視野からご紹介します。

正倉院宝物と法隆寺献納宝物という日本を代表する文化財が、これほどの規模で同時に公開されたことは過去に例がありません。ともに皇室の保護のもと守り伝えられたかけがえのない日本の美、今新しい時代に受け継がれゆく悠久の美をご覧ください。



天下人が切望した香り

通期展示 黄熟香(蘭奢待) 東南アジア 正倉院宝物

聖武天皇御愛用 異国趣味な水差し



後期展示 漆胡瓶

唐または奈良時代・8世紀 正倉院宝物

背景:組灰織施几拂 奈良時代・8世紀 正倉院宝物[後期展示]

観覧 料	当 日 券	前 先 券	団 体 券
一 般	1,700円	1,500円	1,400円
大 学 生	1,100円	900円	800円
高 校 生	700円	500円	400円

※中学生以下無料。※団体は20名以上。※前売券は7月19日(金)から10月13日(日)までの間、東京国立博物館正門チケット売場(窓口、開館日のみ、閉館の30分前まで)、通販会公式サイト、各種フレイガイドにて販売。※障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に障がい者手帳等をご提示ください。

本展のお得なチケットは、決定次第本展公式サイト等でお知らせいたします。

通販会公式サイト | <https://artexhibition.jp/shosoin-tokyo2019/> お問合せ | 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

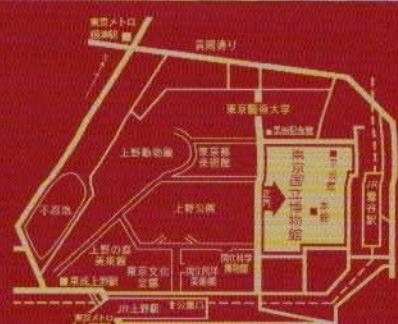
(参考) 左上から時計回り: 平螺鈿背八角鏡 唐時代・8世紀 正倉院宝物[後期展示]; 国宝 竜首木瓶 飛鳥時代・7世紀 東京国立博物館(法隆寺献納宝物)[後期展示]; 蜂蠻乘船五枚百目 唐時代・8世紀 正倉院宝物[前期展示]; 白螺鏡瓶 サンボンペルシヤ・6世紀 正倉院宝物[後期展示]

TNM 東京国立博物館 TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 <https://www.tnm.jp/>

【交通案内】

JR: 上野駅公園口、駒込駅南口より徒歩10分
東京メトロ: 調布駅・日比谷線・上野駅、千代田線・根津駅より徒歩15分
京成電鉄: 京成上野駅より徒歩15分



今秋、同時期間開催!! 御即位記念 第71回正倉院展

[会期] 2019年10月26日(土)~11月14日(木) [会場] 奈良国立博物館